

公社) 日本山岳会 関西支部設立 90 周年記念式典・第 38 回全国支部懇談会 参加報告書

1 期日：2025 年 10 月 26 日（日）～27 日（月）

2 場所：新大阪 大阪ガーデンパレス

3 スケジュール：

10 月 26 日（日） 14:30 記念式典、14:55 記念講演、18:30 懇親会

10 月 27 日（月） 8:30 記念山行・記念観光

4 参加者：渡邊雄二、長百合子、菱田克彦

5 概要

10 月 26 日

全国から 150 名あまりの日本山岳会員、関西支部会員、ゲストが集まり、関西支部設立 90 周年記念式典・第 38 回全国支部懇談会が開催された。栃木支部からは、上記 3 名が参加した。

定刻どおり記念式典が行われ、主催者関西支部長水谷透氏、日本山岳会会長橋本しをり氏、来賓大阪府山岳連盟会長小畑和人氏の挨拶、祝辞があった。

続いて、関西支部会員重廣恒夫氏により「ヒマラヤ今昔」と題した講演があった。講演は、重廣氏の中学時代からのヒマラヤへの憧れに始まり、多くのヒマラヤ登山の経験、そして近年のグレート・ヒマラヤ・トラバース・プロジェクトの経緯と非常に内容が豊富で、限られた時間ではかなり駆け足のお話となり、もっとゆっくり聞きたいと思われた。

夕刻からは、懇親会となり、支部の垣根を越えて大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごした。語り足らず、呑み足らずに、二次会へと繰り出す人も多かった。

10 月 27 日

記念山行・記念観光ともに、ホテルから箕面大滝に移動し、そこで全体集合写真をとった後に、約 70 名の山行組は、雲隣展望台、東海自然歩道起点、勝尾寺へと進み（地図参照）、15 名の観光組は、滝道を下り、箕面駅前からバスに乗って、勝尾寺へ行き、合流した。

箕面はモミジの名所として有名であるが、まだ少し時期が早く、わずかに色づき始めたくらいであった。昼食用に配られた弁当は「六甲山縦走弁当」と、関西らしいものであった。勝尾寺は、以前は訪れる人の少ないひっそりした寺であったそうだが、名物の「勝ちダルマ」が映えるということで、外国人観光客でいっぱいであった。予定された時間 15:00 に新大阪駅に着き、解散した。

関西支部設立 90 周年記念式典、全国支部懇談会の準備、運営に携わった多くの関西支部会員に深く感謝します。

（菱田 記）



関西支部長水谷透氏



関西支部会員重廣恒夫氏



右端 : 福島支部長渡部展雄氏
右2番目: 茨城支部長浅野勝己氏



左端 : 関西支部野村康氏 (山行サポート隊)
左2番目: 関西支部新本政子氏 (班サブリーダー)



勝尾寺

第1駐車場集合 14:00

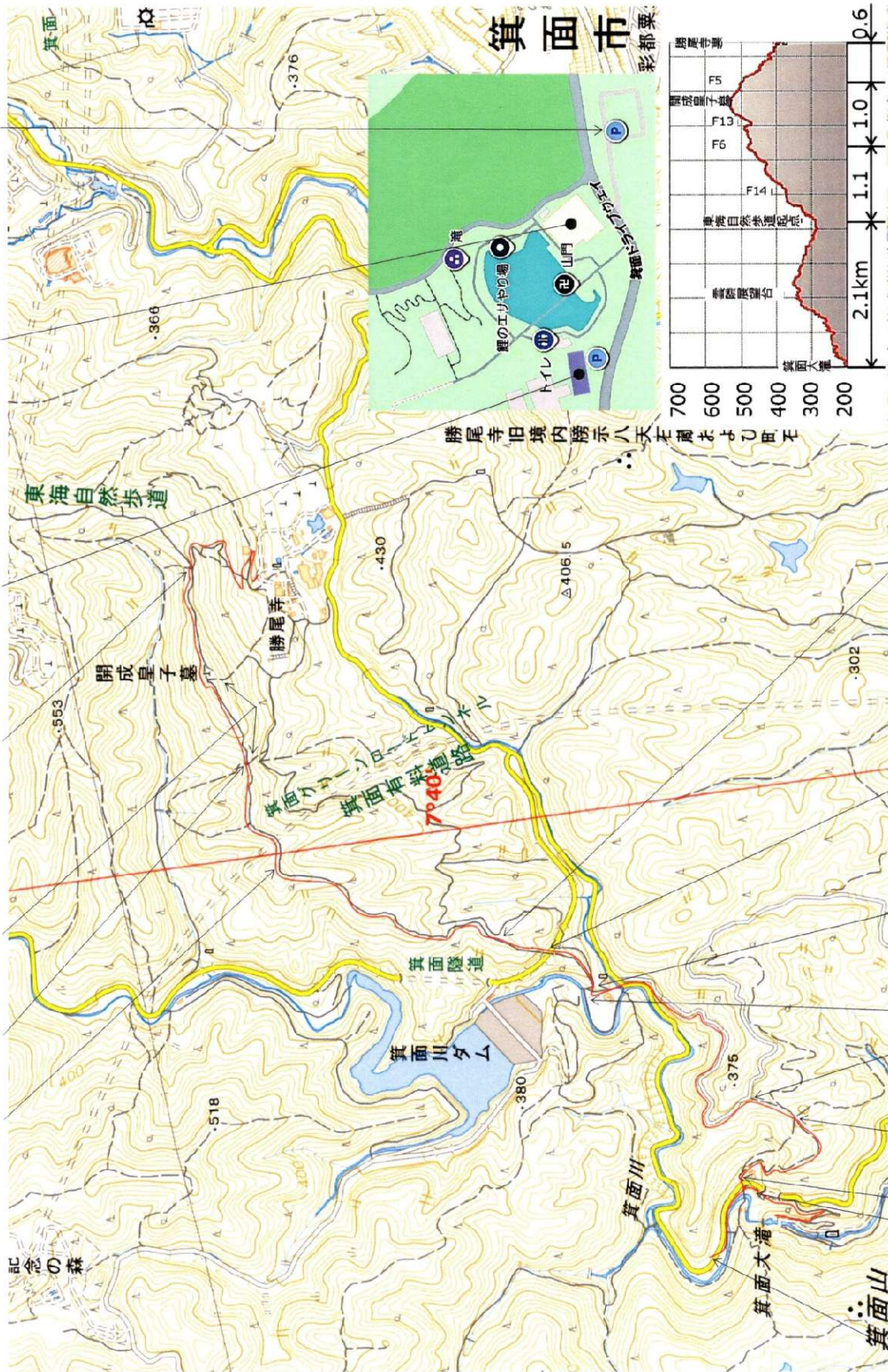
勝尾寺出口(土産物売場)

F5(ここから供物道(私道))

通行止

F13

F6



F14(左:東海自然歩道、右:自然研究路4号線)

東海自然歩道起点B26)

雲隣展望台B8 B27

駐車場 杉の茶屋

ぎぶちよう橋

B5 政の茶屋園地(トイレ休憩)